

様式第 1 号（第 5 関係）

森・川・海ごみ削減実践活動支援事業費補助金交付申請書

申請者の団体・会社等で文書番号をとっていない場合は、記載不要です。

第〇〇 ー 〇〇号
令和 〇年 〇月 〇日

一般財団法人マリンオープンイノベーション機構
理事長 松永 是

清掃活動実施日の 10 日以前の日を記載してください。

補助申請者 住 所 〇〇市〇〇町 1－1
団 体 名 株式会社〇〇
代表者職・氏名 代表取締役 静岡太郎

令和 7 年度において実施する森・川・海ごみ削減実践活動支援事業費補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。
また、申請に当たっては下記の内容について誓約します。この誓約に反していることが判明した場合、申請の取下げ、補助金の返還等に応じることに同意します。

記

- ・ 補助申請者（代表者）及び責任者は、未成年者ではありません。
- ・ 当該交付申請書は、清掃活動を実施しようとする日の 10 日前までに提出します。
- ・ 交付決定日前に購入した物品や契約に係る経費は、補助対象外とします。
- ・ 交付申請書及び提出書類の内容について、虚偽や不正はありません。

書類送付先

住所欄に個人宅を記載する場合は、「〇〇宅」と補記してください。

住 所 (書類送付先)	〒〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇市〇〇町 1－1 (〇〇宅)	E-mail	〇〇@〇〇.ne.jp
		電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
		FAX	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
責任者職・氏名	営業課長 静岡次郎	記入者職・氏名	営業課主任 静岡三郎

書類は記載された住所の「記入者」宛て送付させていただきます。

補助金振込口座

金融機関名	静岡県庁 銀行・農業協同組合・信用金庫・信用組合
支店名	本店 県庁支店
口座種別・口座番号	普通 当座 〇〇〇〇〇〇〇〇
口座名義人（カナ）	株式会社〇〇 静岡太郎 (カブシカイシャ〇〇 シズカ太郎)

補助金振込先の口座番号等は、御記入後に再度ご確認をお願いいたします。間違いがありますと、補助金支払時に御入金が大幅に遅れる可能性があります。

事業計画書

事業完了日（清掃活動終了日又は支払完了予定日）を記載してください。

1 事業の内容

区 分		内 容	備 考
事業期間		交付決定日 から 令和〇年〇月〇日まで	
清 掃 活 動	実施日 (参加人数)	〇/〇、〇/〇、〇/〇 計3回 (5人)、(25人)、(10人) 延べ40人	
	実施場所	森・川・海・その他 森川海その他の該当するところを丸で囲んでください。 住所：〇〇市〇〇町〇〇 1-1-1	
	実施内容	〇/〇、〇/〇 観光客が捨てたゴミで汚れた海岸を、有志社員を募って清掃活動を実施する。 〇/〇 自治会と協力して会社周辺の道路や側溝のゴミ拾いを実施する。	

各品目の数量は、延べ参加人数を限度に計画数量を記載してください。

2 事業費の内訳

根拠等を記載してください。

品 目 等	数 量	金 額 (円)	備 考
トンブ	40個	20,000	1人1個(500円×40個)
軍手(両手分)	40セット	8,000	1人1セット (200円×40セット)
ごみ袋	40枚	400	延べ人数分(10円×40枚)
傷害保険	1式	1,000	清掃実施日数分
清掃活動の実施日又は実施期間中のものに限りま。			
計		29,400	

※金額は税込みで記載し、備考欄には、使用目的や金額の積算根拠を記載する。

※各品目の数量は、1の参加人数（延べ人数）の数量を限度とする。

変更申請の場合は、二重線で消してください。

森・川・海ごみ削減実践活動支援事業内容変更~~（廃止）~~承認申請書

第 号
令和 ○年 ○月 ○日

一般財団法人マリンオープンイノベーション機構
理事長 松永 是 様

補助申請者 住 所 ○○市○○町1-1
団 体 名 株式会社○○
代表者職・氏名 代表取締役 静岡太郎

変更申請の場合は、二重線で消してください。

さきに交付の決定を受けた事業の内容を変更~~（廃止）~~したいので、森・川・海ごみ削減実践活動支援事業実施要領第6の規定により申請します。

変更申請の場合は、二重線で消してください。

記

- 1 変更~~（廃止）~~の理由
参加人数が想定以上に多くなり、消耗品の追加購入が必要になったため。
- 2 変更の内容
 - ・ごみ袋を30枚追加で購入（10円×30枚）
 - ・トングを30個追加で購入（500円×30個）
 - ・軍手を30セット追加で購入（200円×30セット）
- 3 責任者、記入者
責任者 職氏名 営業課長 静岡次郎
記入者 職氏名 営業課主任 静岡三郎

（注） この申請書には、補助金交付申請書、事業実施計画書を添付するものとし、変更後を朱書すること。

記載例以外にも、事業期間の延長や、参加人数及び清掃実施日の増加など、事前の変更申請が必要な場合がありますので、変更が生じることが判明した段階で、交付窓口へ必ず相談してください。

実績報告の場合は、二重線で消してください。

森・川・海ごみ削減実践活動支援事業実績~~（廃止）~~報告書

第 号
令和 〇年 〇月 〇日

一般財団法人マリンオープンイノベーション機構
理事長 松永 是 様

補助申請者 住 所 〇〇市〇〇町 1－1
団 体 名 株式会社〇〇
代表者職・氏名 代表取締役 静岡太郎

実績報告の場合は、二重線で消してください。

令和〇年〇月〇日付け〇〇第〇〇〇号補助金の交付決定の通知を受けた森・川・海ごみ削減実践活動支援事業が完了~~（を廃止）~~したので、森・川・海ごみ削減実践活動支援事業実施要領第 7 の規定により、関係書類を添えて報告します。

書類送付先・連絡先

住 所 (書類送付先)	〒〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇市〇〇町 1－1	E-mail	〇〇@〇〇.ne.jp
		電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
		FAX	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
責任者職・氏名	営業課長 静岡次郎	記入者職・氏名	営業課主任 静岡三郎

様式第5号（第7関係）

事業実績書

物品や契約等の支払完了日（清掃活動最終実施日を含む）を記載し、この日から15日以内又は別に定める提出期限のいずれか早い日までに、事業実績報告書を提出してください。

1 事業の内容

区 分	事 業 内 容	備 考
事業期間	交付決定日 から 令和〇年〇月〇日 まで	
清掃活動	実施日 (参加人数)	〇/〇、〇/〇、〇/〇 計3回 (8人)、(22人)、(20人) 延べ50人
	実施場所	森・川・海・その他の該当するところを丸で囲んでください。 住所：〇〇市〇〇町〇〇 1-1-1
	実施内容	〇/〇、〇/〇 観光客が捨てたゴミで汚れた海岸を、有志社員を募って清掃活動を実施した。 〇/〇 自治会と協力して会社周辺の道路や側溝のゴミ拾いを実施した。
	ごみ回収量 (全体)	10・15・20・25・30・35・40・45・50 〇 のごみ袋 〇袋
	うちプラスチックごみ回収量	10・15・20・25・30・35・40・45・50 〇 のごみ袋 〇袋

該当する袋の大きさを丸で囲んでください。

2 事業費の内訳

各品目の数量は、延べ参加人数を限度に、実績数を記載してください。

品 目 等	数 量	金 額 (円)	備 考
トンダ	50個	25,000	1人1個(500円×50個)
軍手(両手分)	50セット	10,000	1人1セット (200円×50セット)
ごみ袋	50枚	500	延べ人数分(10円×50枚)
傷害保険	1式	1,000	清掃実施日数分
計		36,500	

※金額は税込みで記載し、備考欄には、使用目的や金額の積算根拠を記載する。

※各品目の数量は、1の参加人数（延べ人数）の数量を限度とする。

3 その他添付資料

- 活動の様子がわかる写真（活動全体の様子がわかるもの、回収したごみ（プラスチックごみが写っているもの）、購入した物品、その他草刈、水中清掃、環境学習の実施状況がわかるもの）
- 参加人数が確認できるもの（参加者名簿、集合写真等）
- 支出経費を証明する領収書写（レシート可）又は支払証明書

第
令和 ○年 ○月 ○日 号

一般財団法人マリンオープンイノベーション機構
理事長 松永 是 様

住 所 ○○市○○町1-1
団 体 名 株式会社○○
代表者職・氏名 代表取締役 静岡太郎

森・川・海ごみ削減実践活動支援事業費補助金請求書

金 36,500 円

概算払を受けている場合は、最終補助金額から概算払額を差し引いた金額を記入してください。

ただし、令和○年○月○日付け○○第○○○号で補助金の交付確定の通知を受けた森・川・海ごみ削減実践活動支援事業費補助金として、上記のとおり請求します。

責任者 職氏名 営業課長 静岡次郎
記入者 職氏名 営業課主任 静岡三郎

- (注) (1) 補助金振込先は、交付申請書に記載いただいた口座になります。
(2) 交付確定日、交付確定番号を必ず記入してください

